

# 平成17年度 奈良県環境県民フォーラム事業実績

## 1. フォーラムの運営

- 総会の開催（日程：4月15日、場所：社会福祉総合センター）  
記念講演：「むかしの暮らし＜完全循環型社会＞」  
講師：中井陽一氏（環境カウンセラー協会）、大宮守人氏（県立民俗博物館）
- 10人委員会の開催（5回開催）
- 各分科会の開催  
大気（9回開催）、水（5回開催）、ごみ減量・リサイクル（7回開催）、  
自然環境（11回開催）、菜の花プロジェクト部会（7回開催）

## 2. 主要事業

### ①全体

- 環境（地球温暖化防止）フェアの開催（県と県民フォーラムの共催）  
日常生活における地球温暖化防止の取組を促進するため、環境保全活動の事例紹介やパネル展示、体験コーナー、環境商品の展示等を通して小中学生を含めた県民に広く啓発するために開催した。  
時期：平成17年8月6日  
場所：大和高田市 県広域地場産業振興センター 来場者数：1300人
- 機関紙「環境県民フォーラムだよ！り」の発行（年2回）  
目的：フォーラムの存在の外部へのアピール。フォーラム会員内の情報共有。  
ページ数等：見開き4ページ、A4版  
発行部数：4,000部/回  
配布先：各会員、企業、関係団体、公共機関等
- 奈良県環境県民フォーラムニュース（毎月）  
目的：フォーラム会員の交流の活性化、環境関連情報の共有。  
内容：フォーラム会員主催の催し、近畿地方の環境関連のイベント・講演会、環境に関する新情報の提供。
- 菜の花プロジェクトの取り組み  
菜の花プロジェクト部会を設置し、会員の参加を求めながら、奈良市北永井町の休耕田において菜種栽培の実践を開始した。  
平成17年9月3日 看板設置、堆肥散布、育苗セット配布  
平成17年10月22日 苗移植
- 暮らしと環境フェスティバルへの参画  
暮らしと環境フェスティバル実行委員会に参画するとともに、各分科会がブース出展を行った。  
(第2回)  
時期：平成17年4月2、3日  
場所：奈良県文化会館 来場者数：7,000人  
(第3回)  
時期：平成18年3月18、19日  
場所：奈良県文化会館 来場者数：7,000人

### ②大気分科会

- エコライフファミリー登録・活用事業  
地球にやさしい暮らしを推進するため、「県民行動指針」を内容とするエコライフの実践者を募集。実践家庭に対しエコライフファミリー会員証を交付。登録会員には環境情報を提供した。登録会員数は14～17年度で合計2,108世帯となった。
- エコバスツアー（一般向け）  
エコライフファミリー会員を対象に、ゴミ処理施設などを見学した。  
日程：平成17年11月26日  
場所：大阪市環境事業局舞洲工場 他 参加者数：41名
- エコバスツアー（会員向け）  
フォーラム会員を対象に、CO2固定実験施設などを見学した。  
日程：平成17年11月8日  
場所：関西電力舞鶴CO2竹炭固定・有効利用実験センター他 参加者数：15名

●環境講演会の開催

環境にやさしいエコライフの提案、エコライフファミリーの質的向上・拡大を図るため、エコライフファミリー会員を中心とする県民を対象に開催した。

日程：平成17年12月14日 「鍋帽子でエコクッキングを」

場所：奈良友の家 参加者数：23名

③水分科会

●エコ見学会（ごみ減量・リサイクル分科会と共同実施）

フォーラム会員の環境保全意識の高揚、情報共有を図るため、先進的な環境配慮型企业・施設を見学した。

日程：平成17年10月25日

場所：(株)リバーズ、奈良県御所浄水場 参加者数：18名

●アクリルたわし・EM菌の活用の調査研究及び啓発

機会を捉えて出前講座的にアクリルタワシの啓発活動を展開したほか、EM菌の浄化槽での活用について実験を行った。

●「アース・デー2005 inなら大和川クリーン作戦」への協力

生活排水の汚染負荷減少に向けた啓発及びフォーラムの存在の外部へのアピールをするため「アース・デー2005 inなら大和川クリーン作戦」に協力をした。

●WAQU2調査隊事業への参加

琵琶湖・淀川水質保全機構が実施する標記事業に参加し、身近な河川の水質調査を実施した（佐保川流域等で年4回）。

●「川の教室」事業

夏休み期間中に子どもたちを対象に水棲生物の観察や水質に関する啓発を実施。

日程：平成17年8月27日

場所：御所市 葛城川河川敷 参加者数：75名

④ごみ減量・リサイクル分科会

●環境にやさしい買い物キャンペーンの実施

ごみの減量・資源の節約のために、誰にでもすぐに行える買い物袋持参やグリーン購入等呼びかけた。

6月 フォーラムに参加しているスーパー等各店が実施。

10月 県と共催。県下37事業所781店舗のスーパー、商店街等で実施。

また、マイバッグの持参を呼びかけるマイバッグキャンペーンを実施した。

時期：10月5日 場所：天理市本通り商店街

●「望ましい市町村のごみ分別収集のあり方」調査フォローアップ

有害ごみの適正処理等について調査を実施するとともに環境イベントで来場者にアンケート調査を実施した。

●学校給食用牛乳パックの取り扱い調査

各市町村に対して、学校給食用牛乳パック等の処理状況についてアンケート調査を行った。

⑤自然環境分科会

●自然環境学習講座（奈良自然環境講座）

自然体験活動や自然環境教育に興味を持つ方を対象に、環境教育プログラムの体験を通じて、自然体験活動実践者の養成を図るための講座を開催した。

1回目 平成17年10月16日 奈良市朱雀第2公園

2回目 平成17年11月23日 国営飛鳥歴史公園

●自然体験講座

自然環境に興味を持つ県民に広く参加してもらうことで、自然体験活動の普及を図るため、分科会会員が主催する自然体験行事を支援した。

1回目 平成17年 8月21日 環境教育メロディ・ふれあい体験

2回目 平成17年10月 9日 植物であそぼう！

3回目 平成17年12月11日 ネイチャーゲーム体験

4回目 平成18年 2月19日 初瀬のまほろば湖で、オシドリを観察しよう